

整形外科

プログラム名： 2つのプログラムより選んでください。

①川崎医科大学附属病院整形外科研修プログラム

②岡山大学整形外科専門研修プログラム

定員： 4名

プログラム年数： 4年

総医Cプログラム担当者： 整形外科(運動器外傷・スポーツ整形外科学) 野田 知之

総医C問合せ先： E-mail: seikei_gaishou@med.kawasaki-m.ac.jp

基幹施設と連携施設：

基幹施設 A	1)川崎医科大学附属病院	1) ~30ヶ月まで
連携施設	2)川崎医科大学総合医療センター	2) 12ヶ月以上
	3)地域病院……三宅リハビリテーション病院、旭川療育園、松田病院、倉敷平成病院、倉敷記念病院、十全総合病院、金田病院、しげい病院、玉島中央病院	3) 6ヶ月

基幹施設 B	1)岡山大学病院	1) 6~24ヶ月
連携施設	2)川崎医科大学総合医療センター	複数施設選択 =24~32ヶ月 (例) 2) + a病院 + b病院+ c病院
	岡山赤十字病院、岡山医療センター、岡山済生会総合病院、岡山ろうさい病院、津山中央病院、笠岡第一病院、竜操整形外科病院、水島中央病院、光生病院、岡山市立市民病院、備前市立日生病院、岡山協立病院、旭川荘療育・医療センター、市立備前病院、玉島第一病院、玉野市立玉野市民病院、赤磐医師会病院、松田病院、倉敷第一病院、倉敷スイートホスピタル、笠岡市立市民病院、岡山西大寺病院、吉備高原医療リハビリセンター、長谷川記念病院、金田病院、高梁中央病院、玉島中央病院、福山市市民病院、日本鋼管福山病院、福山医療センター、尾道市立市民病院、呉共済病院、岩国医療センター、中国中央病院、三原赤十字病院、寺岡記念病院、鳥取市立病院、雲南市立病院、香川県立中央病院、香川労災病院、かがわ総合リハビリテーションセンター、屋島総合病院、滝宮総合病院、三豊市立康病院、済生会今治病院、住友別子病院、四国がんセンター、十全総合病院、高知医療センター、近森病院、高知西病院、神戸赤十字病院、神野病院、佐用中央病院赤穂中央病院、姫路中央病院、高砂市民病院	

プログラム統括責任者：

A. 川崎医科大学附属病院整形外科 三谷 茂 E-mail: seikei@med.kawasaki-m.ac.jp

B. 岡山大学整形外科 尾崎 敏文 E-mail: orthosec@md.okayama-u.ac.jp

プログラム基本情報及び研修目標・到達目標：

整形外科の研修で経験すべき疾患・病態は、骨、軟骨、筋、靭帯、神経等の運動器を形成するすべての組織の疾病・外傷・加齢変性です。また、新生児、小児、学童から成人、高齢者まで全ての年齢層が対象となり、その内容は多様です。

この多様な疾患に対する専門技能を研修するために、整形外科専門研修は1カ月の研修を1単位とする単位制をとり、全カリキュラムを脊椎、上肢・手、下肢、外傷、リウマチ、リハビリテーション、スポーツ、地域医療、小児、需要の10野研修領域に分割し、専攻医が基幹病院および連携病院をローテーションすることで、それぞれの領域で定められた修得単位数以上を習得し、3年9カ月で45単位を習得する修練プロセスで研修を行います。

取得可能な専門医：

- 日本整形外科学会 専門医
- 日本整形外科学会 リウマチ医
- 日本整形外科学会 脊椎脊髄病医
- 日本整形外科学会 スポーツ医
- 日本整形外科学会 運動器リハビリテーション医

- 日本リウマチ学会 リウマチ医専門医
- 日本リウマチ学会 リウマチ医指導医

- 日本体育協会公認スポーツドクター

- 日本脊椎脊髄病学会 脊椎脊髄外科指導医

- 日本手外科学会 専門医

- 日本リハビリテーション医学会 専門医
- 日本リハビリテーション医学会 指導医

整形外科専門医コース モデルプログラム 等

